

第 8 0 号議案

令和 3 年度長岡京市水道事業会計決算の認定について

令和 3 年度長岡京市水道事業会計決算は、別紙のとおり本市監査委員の審査を経たので、地方公営企業法第 3 0 条第 4 項の規定により、これを議会の認定に付す。

令和 4 年 8 月 2 9 日提出

長岡京市長 中小路 健 吾

令和 3 年 度

長岡京市水道事業会計決算書

長岡京市上下水道部

目 次

1	事業報告書（一部税込み）	P 1～15
2	決算報告書（税込み）	P 16～19
3	損益計算書	P 20
4	剰余金計算書	P 21
5	剰余金処分計算書	P 21
6	貸借対照表	P 22～24
7	キャッシュ・フロー計算書	P 25
8	令和3年度の財務諸表に関する注記	P 26～27
9	収益費用明細書	P 28～37
10	固定資産明細書	P 38～39
11	企業債明細書	P 40～44
 <任意付属書類>		
1)	補てん財源明細書（一部税込み）	P 45～46
2)	資本的収支明細書	P 47～50
3)	職員給与費明細書	P 51～54
4)	経営分析表（一部税込み）	P 55～56

令和3年度 長岡京市水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

イ 給水

年度末の給水人口は前年度末より434人多い81,507人となり、給水契約件数は159件増の27,200件と増加した。

年間給水量は家庭用等の使用水量の減少により、前年度に比べ101,950 m^3 減、率にして1.1%減の9,002,175 m^3 となった。

水源別内訳では、東第2浄水場の耐震補強他工事に伴い、10月より浄水機能を停止したことから、地下水の取水量は前年度に比べ1,991,046 m^3 減、率にして47.9%減の2,168,396 m^3 、府営水は前年度に比べ1,889,096 m^3 増、率にして38.2%増の6,833,779 m^3 となった。なお、浄水機能停止前の4月から9月における大口事業所を除く市民向けの府営水ブレンド率は50.0%、10月の浄水機能停止以降は府営水100%となった。

年間有収水量は、前年度に比べ56,245 m^3 減、率にして0.6%減の8,686,324 m^3 となり、有収率は前年度に比べ0.5ポイント増の96.5%となった。

また、安全に給水するため、水質検査計画を定め水道法で義務付けられている水質基準項目と、本市が独自に行う水質検査項目等の定期的な検査を実施するとともに、自動水質監視装置による24時間連続の水質監視も行っている。

ロ 建設改良（税込み）

企業債の対象となる施設整備事業費は6億704万円となり、その主なものは、令和元年度から3箇年の継続事業で実施していた大門橋下流水管橋架替工事が終了した事により令和3年度分が1億2,934万円、城の里他地内送水管布設替工事その1で3,407万円、滝ノ町2丁目地内配水管布設替工事2,596万円、神足四ノ坪地内配水管布設替工事2,823万円、長法寺清水ヶ瀬他地内配水管布設替工事2,782万円、東第2浄水場耐震補強他工事2億7,507万円を執行した。

また、自己財源による施設事業費では、長岡2丁目地内及び今里蓮ヶ糸地内で配水管布設替工事2,031万円を執行した。

ハ 維持管理

配水及び給水費では、鉛製給水管取替工事のほか、漏水調査業務委託を東給水区域と天満塚給水区域で行い、約10.4kmにわたり調査を実施し、22箇所の漏水を発見し有収率の向上に努めた。

ニ 経営収支（税抜き）

事業収益では、給水収益は前年度決算に対し4,885万円減の16億3,179万円となり、営業収益全体としては4,955万円減の18億1,130万円となった。

また、営業外収益は、府補助金が78万円減の10万円、長期前受金戻入が641万円増の1億6,963万円、雑収益が62万円増の349万円となったことなどから626万円増の

1億7,512万円となった。

特別利益は94万円増の106万円となり、総収益は4,235万円減の19億8,748万円となった。

一方、事業費用では、原水及び浄水費の受水費が5,307万円増の7億3,257万円、動力費が1,737万円減の6,885万円となり、配水及び給水費の修繕費が1,499万円増の8,193万円となった。また、損益勘定部門における人件費が823万円減の1億7,856万円、資産減耗費が1,881万円増の2,181万円となり、営業費用は5,403万円増の18億9,196万円となった。

営業外費用は、支払利息が361万円減の6,460万円となったことなどから、362万円減の6,464万円となった。

また、特別損失は25万円減の101万円となり、総費用は5,016万円増の19億5,760万円となった。

これらの収支結果から、2,988万円の当年度純利益となり、前年度繰越利益剰余金53億2,239万円と合せ当年度未処分利益剰余金は、53億5,227万円となった。

なお、補正後予算（税込み）との比較では、営業収益の給水収益が1,598万円増、受託工事収益が1,178万円減、雑収益の消費税及び地方消費税還付金が2,275万円減となったことなどから総収益は2,227万円減となった。一方、費用では、営業費用の原水及び浄水費の受水費が813万円減、配水及び給水費の修繕費が3,018万円減、路面復旧費が2,039万円減、また、受託工事費が2,444万円減となったことなどから総費用は1億2,300万円減となった。

ホ 資金収支

本年度の資本的収支の不足額は4億6,757万円（税込み）となったが、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額等で補てんし、翌年度に繰り越す資金の額は、前年度より5,524万円減の15億4,873万円となった。

(2) 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営指標について、健全性を示す経常収支比率は、前年度比4.96ポイント減の101.52%となりましたが、健全経営の水準とされる100%を上回っています。料金回収率は前年度比5.19ポイント減の97.46%となりました。令和2年度10月に実施した料金改定(引き下げ)により給水収益は減収となりましたが、更なる経費の削減に努め、効率的な経営を行ってまいります。

償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、前年度比0.13ポイント減の54.93%になり、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は、前年度比1.27ポイント増の22.79%となりました。令和3年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は、1.15%となり、上下水道ビジョンに掲げる目標値(令和6年度中間目標値0.7%。令和11年度計画目標値1.00%)を超える更新率となりました。今後も健全な経営状況を維持しつつ、計画的な施設の更新を進めてまいります。

<経営指標の推移>

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
経常収支比率	107.43%	107.91%	107.41%	106.48%	101.52%
料金回収率	99.96%	102.50%	101.08%	102.65%	97.46%
有形固定資産減価償却率	50.69%	52.16%	53.99%	55.06%	54.93%
管路経年化率	9.64%	17.15%	18.07%	21.52%	22.79%
管路更新率	0.95%	0.66%	0.71%	0.51%	1.15%

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第64号	令和2年度長岡京市水道事業会計決算の認定について	令和3年 8月16日	令和3年 9月10日
第90号	令和3年度長岡京市水道事業会計補正予算(第1号)	令和3年11月26日	令和3年12月13日
第34号	令和4年度長岡京市水道事業会計予算	令和4年 2月18日	令和4年 3月22日

(3) - 1 その他の事項

番号	件名	提出年月日	承認・専決年月日
報告第18号	令和2年度長岡京市水道事業会計予算繰越計算報告について	令和3年 6月10日	—
報告第19号	令和2年度長岡京市水道事業会計予算継続費繰越計算報告について	令和3年 6月10日	—

(4) 行政官庁認可事項

申請先	件名	申請年月日	認可年月日
京都府	起債同意 令和3年度 企業債646.2百万円	令和3年 5月 6日	令和3年10月20日
	道路敷占用 13件	令和3年 5月13日	令和4年 3月11日
	河川敷占用 5件	令和3年 3月29日	令和3年 9月13日
長岡京市	道路敷占用 124件	令和3年 4月 7日	令和4年 3月29日
向日町警察署	道路使用許可 255件	令和3年 4月 5日	令和4年 3月30日

(5) 職員に関する事項

①職員数

(人)

区分	当年度末 (3年度末)	前年度末 (2年度末)	増減	備考
事務	9.0	9.0	0.0	
技術	13.0	13.0	0.0	
技能・労務	—	1.0	皆減	
全職員	22.0	23.0	△ 1.0	

※ 会計年度任用職員・再任用短時間勤務職員は除く。

②平均年齢

(歳)

区分	当年度末 (3年度末)	前年度末 (2年度末)	増減	備考
事務	41.03	41.04	△ 0.01	
技術	38.11	38.02	0.09	
技能・労務	—	60.05	皆減	
全職員	39.10	40.05	△ 0.07	

※ 会計年度任用職員・再任用短時間勤務職員は除く。

(6) 料金その他供給条件の設定変更に関する事項

該当事項なし

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況 (500万円以上、税込み)

区分	工 事 名	施 工 内 容	工 事 費 (円)	着 工 年 月 日	竣 工 年 月 日	備 考
施 設 整 備 事 業	大門橋下流 水管橋架替工事	水管橋) SUS304 φ400 L=53.6m 水管橋上部工 一式 水管橋下部工 一式 前後配管) DIP(GX) φ400 L=77.0m 連絡管) φ400 DIP(GX) L=3.6m φ75 DIP(GX) L=3.1m φ50 VLP L=0.8m 既設撤去) 一式	425,609,800	元.7.19	3.9.30	施248 令和元年度 から 令和3年度 継続費事業
	城の里他地内 送水管布設替工事 その1	φ400 DIP(GX) L=179.3m φ400 仕切弁 1基 φ75 消火栓 1基 φ75 空気弁 2基 試験掘削工 一式	34,071,400	3.7.13	3.11.9	施265
	神足3丁目地内 配水管布設替工事	φ100 DIP(GX) L=142.6m φ50 VLP L= 1.5m φ40 VLP L= 2.1m φ75 消火栓 1基 φ50 青銅製仕切弁 1基 分岐替工 φ50 1件 φ40 2件、φ25 3件 φ20 3件、φ13 1件 既設管撤去工 一式 試験掘削工 一式	11,873,400	3.8.5	3.12.2	施268
	井ノ内下東ノ口地内 配水管布設替工事	φ100 DIP(GX) L=68.3m φ75 DIP(GX) L=7.0m φ50 VLP L=12.1m φ100 仕切弁 1基 φ50 リングバルブ 2基 φ50 青銅製仕切弁 3基 φ75 消火栓 1基 分岐替工 φ25 2件、φ20 4件 既設管撤去工 一式 試験掘削工 一式	10,420,300	3.8.13	3.12.10	施267
	東第2浄水場 耐震補強他工事	耐震補強工 一式 内面防食塗装工 前処理棟、酸化槽、浄水池 一式 仕切弁撤去据付工 一式 充填剤撤去設置工 一式	406,192,600	3.8.13	-	施266 令和3年度 から 令和4年度 継続費事業

区分	工事名	施工内容	工事費 (円)	着工 年月日	竣工 年月日	備考
施設整備事業	滝ノ町2丁目地内 配水管布設替工事	φ100 DIP(GX) L=155.8m φ50 HIVP L=111.4m φ50 VLP L= 23.7m φ40 VLP L= 2.5m φ100 仕切弁 3基 φ50 リングバルブ 5基 φ50 青銅製仕切弁 5基 分岐替工 φ20 39件 φ13 7件 既設管撤去工 一式 防護コンクリート工 一式	25,961,100	3.9.15	4.2.10	施270
	神足四ノ坪地内 配水管布設替工事	φ150 DIP(GX) L=227.4m φ150 DIP(K) L=1.2m φ75 DIP(GX) L=10.3m φ50 VLP L=7.2m φ150 仕切弁 3基 φ75 仕切弁 1基 φ50 青銅製仕切弁 3基 φ25 空気弁 1基 分岐替工 φ20 37件 既設管撤去工 一式 試験掘削工 一式	28,228,200	3.9.22	4.2.4	施271
	長法寺清水ヶ瀬他地内 配水管布設替工事	φ100 DIP(GX) L=127.1m φ75 DIP(GX) L=130.8m φ50 HIVP L=48.8m φ50 VLP L=12.3m φ40 VLP L=2.7m φ100 仕切弁 2基 φ75 仕切弁 2基 φ50 リングバルブ 1基 φ50 青銅製仕切弁 3基 φ75 消火栓 1基 分岐替工 φ25 1件 φ20 40件 既設管撤去工 一式 試験掘削工 一式	27,819,000	3.10.22	4.3.15	施273
	神足2丁目地内 配水管布設替工事 その1	φ300 DIP(GX) L=83.8m φ300 DIP(K) L=2.3m φ100 DIP(GX) L=66.2m φ50 HIVP L=14.3m φ50 VLP L=6.9m φ300 仕切弁 4基 φ100 仕切弁 2基 φ50 青銅製仕切弁 2基 φ75 消火栓 1基 φ25 空気弁 1基 分岐替工 φ20 1件 φ13 1件 既設管撤去工 一式 試験掘削工 一式	30,360,000	3.10.22	-	施272 令和3年度 から 令和4年度 繰越事業

区分	工事名	施工内容	工事費 (円)	着工 年月日	竣工 年月日	備考
施設 整備 事業	今里彦林地内 配水管布設替工事	φ75 DIP(GX) L=84.0m φ50 VLP L=0.8m φ75 仕切弁 1基 分岐替工 φ20 19件 既設管撤去工 一式 試験掘削工 一式	8,932,000	3.12.14	4.3.28	施274
	神足雲宮地内 配水管布設替工事	φ100 DIP(GX) L=95.9m φ100 DIP(K) L=3.3m φ75 DIP(GX) L=86.0m φ50 VLP L=4.2m φ100 仕切弁 2基 φ75 仕切弁 2基 φ50 青銅製仕切弁 3基 分岐替工 φ40 2件 φ20 32件 φ13 7件 既設管撤去工 一式 試験掘削工 一式	15,797,100	4.1.7	4.3.30	施269
	東第2浄水場 送水ポンプ取替工事	送水ポンプ(多段ポンプ) 1台 出力:75KW 電圧:440V 極数:4P 周波数:60Hz 吐出量:3.0m ³ /min 口径:吸込150mm・吐出150mm 全揚程:70m パイプサイレンサー2個 呼径:150mm フランジ規格:10K 給水用 電動外ネジ仕切弁 1台 呼径:150mm フランジ規格:10K 面間寸法:280mm 据付に係る諸工事 一式 試運転調整 一式	10,547,900	4.2.8	-	令和3年度 から 令和4年度 継続費事業
	滝ノ町2丁目地内 配水管布設替工事跡 舗装本復旧工事その2	舗装工 舗装版打ち換え工 t=5cm A=1,577m ² 区画線工 一式	5,547,300	4.1.26	4.3.23	施270-8
	城の里他地内 送水管布設替工事跡 復旧工事	舗装工 舗装版打ち換え工 t=10cm A=637m ² t=5cm A=740m ² カラー舗装工 t=3cm A=21m ² 区画線工 一式 付帯工 水管橋フェンス設置工 2箇所 植樹工 1箇所	13,068,000	4.1.26	-	施248-8 令和3年度 から 令和4年度 繰越事業

区分	工 事 名	施 工 内 容	工 事 費 (円)	着 工 年 月 日	竣 工 年 月 日	備 考
施 設 整 備 事 業	勝竜寺地内 送水管布設替工事跡 舗装本復旧工事	舗装工 舗装版打ち換え工 As舗装 t=5cm A=394㎡ 自然色舗装 t=5cm A=234㎡ 石張風舗装 t=5cm A=26㎡ 区画線工 一式	5,162,300	4.2.8	4.3.30	施255-8
	天神5丁目他地内 配水管布設替工事跡 舗装本復旧工事	舗装工 舗装版打ち換え工 天神5丁目他地内 車道 t=5cm A=997㎡ 車道 t=15cm A=119㎡ 歩道 t=5cm A=5㎡ 区画線工 一式 開田2丁目地内 車道 t=5cm A=651㎡ 区画線工 一式 薄層カラー舗装工 A=85㎡	7,480,000	4.3.1	4.3.29	施257-8 (天神5丁目他) 施250-8 (開田2丁目)
施 設 事 業	長岡2丁目地内 配水管布設替工事	φ50 HIVP L=152.2m φ50 VLP L= 46.4m φ50 リングバルブ 7基 φ50 青銅製仕切弁 4基 分岐替工 φ40mm 1件 φ20 26件 φ13 16件 既設管撤去工 一式 試験掘削工 一式	14,929,200	3.12.3	4.3.17	市2622
	今里蓮ヶ糸地内 配水管布設替工事	φ50 HIVP L=121.4m φ50 VLP L=4.8m 青銅製仕切弁 3基 分岐替工 φ20 17件	5,376,800	4.1.7	4.3.30	市2624

(2) 保存工事の概況 (100万円以上、税込み)

区分	工事名	施工内容	工事費 (円)	着工 年月日	竣工 年月日	備考
維持 修繕 工事	東4-2号井戸 水中ポンプ修繕	水中ポンプ 1台修繕 口径: $\phi 125\text{mm}$ 形式: SP 形番: SP125-3-3G 容量: 3相・200V・60Hz 37kW	1,298,000	3.4.8	3.7.9	
	府営水第3受水施設 残留塩素計修繕	残留塩素計 1台修繕 パラメータ設定 単体調整 ゼロ・スパン校正	1,267,200	3.6.25	3.9.16	
	東第2浄水場 洗浄水弁取替修繕	洗浄水弁 1台 取替 3フランジT字管 1本 取替 他関連工事、試運転調整 一式	4,015,000	3.7.13	3.12.28	
	東第2浄水場 送水ポンプ室扉 取替修繕	両開きフラッシュドア 2セット取替 他関連材料取替 一式	1,446,500	3.8.31	3.12.13	
	令和3年度 給水管取替工事	給水管取替工 $\phi 13$ 19件 $\phi 20$ 44件 合計63件 その他 6件	8,564,600	4.1.26	4.3.30	維829
	給水管取替工事跡 舗装本復旧工事	舗装工 t=25cm(幅員3.0m超) A=74 m^2 t=15cm(幅員3.0m超) A=27 m^2 t=8cm(幅員3.0m超) A=18 m^2 t=5cm(幅員3.0m超) A=330 m^2 t=5cm(幅員1.4m以上3.0m以下) A=110 m^2 t=5cm(幅員1.4m以下) A=2 m^2 路面標示線工 区画線、薄層舗装 一式	4,766,300	4.2.8	4.3.24	維827-8

3 業 務

(1) 業務量

項 目		当 年 度 (3年度)	前 年 度 (2年度)	比較増△減	増△減率
年度末	給 水 人 口 (人)	81,507	81,073	434	0.5 %
	給水契約件数 (件)	27,200	27,041	159	0.6 %
	給水世帯数 (世帯)	36,888	36,586	302	0.8 %
給水量	年 間 (m ³)	9,002,175	9,104,125	△ 101,950	△ 1.1 %
	1日平均給水量 (m ³)	24,663	24,943	△ 280	△ 1.1 %
	1日最大給水量 (m ³)	26,940	27,817	△ 877	△ 3.2 %
年 間 有 収 水 量 (m ³)		8,686,324	8,742,569	△ 56,245	△ 0.6 %
有 収 率 (%)		96.5	96.0	0.5	—
年 間 有 効 水 量 (m ³)		8,877,019	8,940,595	△ 63,576	△ 0.7 %
有 効 率 (%)		98.6	98.2	0.4	—

(2) 事業収入に関する事項

(単位：円)

款 項 目	当 年 度 (3年度)	前 年 度 (2年度)	比較増△減	増△減率
事業収益	1,987,483,848	2,029,838,465	△ 42,354,617	△ 2.1 %
営業収益	1,811,299,223	1,860,850,147	△ 49,550,924	△ 2.7 %
給水収益	1,631,792,480	1,680,645,110	△ 48,852,630	△ 2.9 %
受託工事収益	109,708,207	108,586,587	1,121,620	1.0 %
その他営業収益	69,798,536	71,618,450	△ 1,819,914	△ 2.5 %
営業外収益	175,120,530	168,864,344	6,256,186	3.7 %
受取利息	479,664	669,335	△ 189,671	△ 28.3 %
他会計補助金	1,432,000	1,242,000	190,000	15.3 %
補助金	96,834	873,494	△ 776,660	△ 88.9 %
長期前受金戻入	169,627,195	163,215,984	6,411,211	3.9 %
雑収益	3,484,837	2,863,531	621,306	21.7 %
特別利益	1,064,095	123,974	940,121	758.3 %
その他特別利益	1,064,095	123,974	940,121	758.3 %

(3) 事業費に関する事項

(単位：円)

款 項 目	当 年 度 (3年度)	前 年 度 (2年度)	比較増△減	増△減率
事業費用	1,957,599,635	1,907,439,461	50,160,174	2.6 %
営業費用	1,891,954,842	1,837,927,496	54,027,346	2.9 %
原水及び浄水費	978,934,905	959,335,816	19,599,089	2.0 %
配水及び給水費	159,681,963	145,054,624	14,627,339	10.1 %
受託工事費	112,582,690	105,558,851	7,023,839	6.7 %
業務費	55,354,102	53,975,012	1,379,090	2.6 %
総係費	112,484,182	114,230,219	△ 1,746,037	△ 1.5 %
減価償却費	451,110,833	456,669,999	△ 5,559,166	△ 1.2 %
資産減耗費	21,806,167	2,993,735	18,812,432	628.4 %
その他営業費用	0	109,240	△ 109,240	皆減
営業外費用	64,639,603	68,260,881	△ 3,621,278	△ 5.3 %
支払利息	64,602,731	68,214,774	△ 3,612,043	△ 5.3 %
雑支出	36,872	46,107	△ 9,235	△ 20.0 %
特別損失	1,005,190	1,251,084	△ 245,894	△ 19.7 %
過年度損益修正損	1,005,190	1,251,084	△ 245,894	△ 19.7 %

4 会 計

(1) 重要契約の要旨 (1,000万円以上、税込み)

契約年月日	契約の相手方	契約金額
令和元年7月18日	浅野建設工業㈱	425,609,800
令和3年4月30日	柏原計器工業㈱	13,723,600
令和3年6月3日	NECキャピタルソリューション㈱	60,782,700
令和3年7月12日	㈱フジテック	34,071,400
令和3年7月30日	㈱管総研	38,346,000
令和3年8月4日	㈱丁ヶ阪商会	11,873,400
令和3年8月12日	機動建設工業㈱関西支店	406,192,600
令和3年8月12日	㈱西山設備	10,420,300
令和3年8月16日	湯浅コンサルタント㈱	11,332,200
令和3年8月31日	ヴェオリア・ジェネッツ㈱関西支店	152,460,000
令和3年9月6日	㈱ヘッグ	10,411,500
令和3年9月14日	㈱水道センター	25,961,100
令和3年9月21日	京栄水道㈱長岡支店	28,228,200
令和3年10月4日	㈱西日本水道センター大阪支店	10,010,000
令和3年10月21日	㈱小畑設備工業	27,819,000
令和3年10月21日	㈱北浦工業所	30,360,000
令和3年12月2日	ホリカワ設備工業㈱	14,929,200
令和4年1月6日	㈱フジテック	15,797,100
令和4年1月25日	㈱ワーカブル	13,068,000
令和4年2月7日	テラル㈱大阪支店	10,547,900

(単位:円)

契 約 の 内 容
大門橋下流水管橋架替工事(工事期間:令和元年7月19日～令和3年9月30日)
水道メータ新品購入
水道総合システム機器賃貸借業務(履行期間:令和3年8月1日～令和8年7月31日)
城の里他地内送水管布設替工事その1
水道総合システム保守業務(履行期間:令和3年8月1日～令和8年7月31日)
神足3丁目地内配水管布設替工事
東第2浄水場耐震補強他工事
井ノ内下東ノ口地内配水管布設替工事
馬場見場走り～神足稲葉地内配水管布設替工事実施設計業務委託
営業業務委託(履行期間:令和3年10月1日～令和6年9月30日)
令和3年度水道分岐・修繕工事跡舗装本復旧工事その1
滝ノ町2丁目地内配水管布設替工事
神足四ノ坪地内配水管布設替工事
第105次配給水管漏水調査業務委託
長法寺清水ヶ瀬他地内配水管布設替工事
神足2丁目地内配水管布設替工事その1(工事期間:令和3年10月22日～令和4年4月28日)
長岡2丁目地内配水管布設替工事
神足雲宮地内配水管布設替工事
城の里他地内送水管布設替工事跡復旧工事(工事期間:令和4年1月26日～令和4年4月28日)
東第2浄水場送水ポンプ取替工事(工事期間:令和4年2月8日～令和4年6月30日)

(2) 企業債及び一時借入金の概要

イ 企業債

(単位：円)

区 分	前年度末未償還残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末未償還残高
企業債	4,542,094,895	499,800,000	283,205,843	4,758,689,052

ロ 一時借入金

前年度末残高 0円

当年度借入残高最高額 0円

当年度末残高 0円

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

5 附 帯 事 項

該当事項なし

6 そ の 他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当なし

(2) 他会計補助金等の用途について

イ 消火栓維持管理負担金について

消火栓維持管理負担金 9,789,000 円については、工事請負費（課税仕入）7,890,000 円（特定収入）及び職員給与費 1,899,000 円（特定収入以外）にそれぞれ充当した。

ロ 府補助金について

府補助金 96,834 円については、企業債利息 96,834 円（特定収入以外）に充当した。

ハ 水管橋架替工事関連分担金について

水管橋架替工事関連分担金 10,757,026 円については、工事請負費（課税仕入）10,757,026 円（特定収入）に充当した。

令和3年度 長岡京市

(1) 収益的収入及び支出

収入

区 分	予 算 額			合 計
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	
第1款 事業収益	2,194,706,000	22,000	0	2,194,728,000
第1項 営業収益	1,990,591,000	0	0	1,990,591,000
第2項 営業外収益	204,115,000	22,000	0	204,137,000
第3項 特別利益	0	0	0	0

支出

区 分	予 算 額					小 計
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 事業費用	2,209,804,000	△ 6,968,000	0	0	0	2,202,836,000
第1項 営業費用	2,136,686,000	△ 6,968,000	0	0	0	2,129,718,000
第2項 営業外費用	68,618,000	0	0	0	0	68,618,000
第3項 特別損失	2,500,000	0	0	0	0	2,500,000
第4項 予備費	2,000,000	0	0	0	0	2,000,000

水道事業会計決算報告書

(単位：円)

決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備	考
2,172,460,787	△ 22,267,213		
1,990,392,771	△ 198,229	うち仮受消費税及び地方消費税	179,093,548
181,003,921	△ 23,133,079	うち消費税及び地方消費税還付額	5,867,337
		うち仮受消費税及び地方消費税	16,054
1,064,095	1,064,095		

地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合計	決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不用額	備	考
0	2,202,836,000	2,079,838,579	0	122,997,421		
0	2,129,718,000	2,014,087,081	0	115,630,919	うち仮払消費税及び地方消費税	122,132,239
0	68,618,000	64,649,586	0	3,968,414	うち仮払消費税及び地方消費税	46,855
0	2,500,000	1,101,912	0	1,398,088	うち仮払消費税及び地方消費税	96,722
0	2,000,000	0	0	2,000,000		

(2) 資本的収入及び支出

収入

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額に 係る財源充当額	継続費通次繰越額 に係る財源充当額
第1款 資本的収入	729,757,000	0	729,757,000	0	56,900,000
第1項 企業債	646,200,000	0	646,200,000	0	56,900,000
第2項 加入金	63,859,000	0	63,859,000	0	0
第3項 分担金	17,198,000	0	17,198,000	0	0
第4項 負担金	2,500,000	0	2,500,000	0	0

支出

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額	継続費 通 次 繰越額
第1款 資本的支出	1,207,313,000	3,432,000	0	1,210,745,000	6,703,000	69,170,620
第1項 建設改良費	924,106,000	3,432,000	0	927,538,000	6,703,000	69,170,620
第2項 企業債償還金	283,207,000	0	0	283,207,000	0	0

資本的収入額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額28,864,480円を除く）が資本的支出額に不足する額
過年度分損益勘定留保資金319,053,906円及び当年度分損益勘定留保資金68,433,068円で補てんした。

(単位：円)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
786,657,000	564,706,616	△ 221,950,384	
703,100,000	499,800,000	△ 203,300,000	
63,859,000	53,707,500	△ 10,151,500	うち仮受消費税及び地方消費税 4,882,500
17,198,000	11,199,116	△ 5,998,884	うち仮受消費税及び地方消費税 40,190
2,500,000	0	△ 2,500,000	

合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
		地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額	継続費 通次 繰越額	合 計		
1,286,618,620	1,003,413,245	93,179,000	48,885,480	142,064,480	141,140,895	
1,003,411,620	720,207,402	93,179,000	48,885,480	142,064,480	141,139,738	うち仮払消費税及び地方消費税 61,650,742
283,207,000	283,205,843	0	0	0	1,157	

467,571,109円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額61,110,515円、繰越工事資金18,973,620円、

令和3年度 長岡京市水道事業会計損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益		
	(1) 給水収益	1,631,792,480	
	(2) 受託工事収益	109,708,207	
	(3) その他営業収益	<u>69,798,536</u>	1,811,299,223
2	営業費用		
	(1) 原水及び浄水費	978,934,905	
	(2) 配水及び給水費	159,681,963	
	(3) 受託工事費	112,582,690	
	(4) 業務費	55,354,102	
	(5) 総係費	112,484,182	
	(6) 減価償却費	451,110,833	
	(7) 資産減耗費	<u>21,806,167</u>	<u>1,891,954,842</u>
	営業損失		80,655,619
3	営業外収益		
	(1) 受取利息	479,664	
	(2) 他会計補助金	1,432,000	
	(3) 補助金	96,834	
	(4) 長期前受金戻入	169,627,195	
	(5) 雑収益	<u>3,484,837</u>	175,120,530
4	営業外費用		
	(1) 支払利息	64,602,731	
	(2) 雑支出	<u>36,872</u>	<u>64,639,603</u>
	経常利益		<u>110,480,927</u>
5	特別利益		
	(1) その他特別利益	<u>1,064,095</u>	1,064,095
6	特別損失		
	(1) 過年度損益修正損	<u>1,005,190</u>	<u>1,005,190</u>
	当年度純利益		29,884,213
	前年度繰越利益剰余金		<u>5,322,385,151</u>
	当年度未処分利益剰余金		<u>5,352,269,364</u>

令和3年度 長岡京市水道事業剰余金計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

	資本金	剰余金						資本合計
		資本剰余金				利益剰余金		
		受贈財産 評価額	国庫 補助金	府補助金	資本剰余 金合計	未処分 利益剰余金	利益 剰余金合計	
前年度末残高	775,896,007	25,029,870	17,882,945	367,594	43,280,409	5,322,385,151	5,322,385,151	6,141,561,567
前年度処分類	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分類	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	775,896,007	25,029,870	17,882,945	367,594	43,280,409	(繰越利益剰余金) 5,322,385,151	5,322,385,151	6,141,561,567
当年度変動額	0	0	0	0	0	29,884,213	29,884,213	29,884,213
当年度純利益△損失	0	0	0	0	0	29,884,213	29,884,213	29,884,213
当年度末残高	775,896,007	25,029,870	17,882,945	367,594	43,280,409	(当年度末処分 利益剰余金) 5,352,269,364	5,352,269,364	6,171,445,780

令和3年度 長岡京市水道事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金
			未処分利益剰余金
当年度末残高	775,896,007	43,280,409	5,352,269,364
議会の議決による処分類	0	0	0
処分後残高	775,896,007	43,280,409	(繰越利益剰余金) 5,352,269,364

令和3年度 長岡京市水道事業会計貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部			
1	固定資産		
	(1) 有形固定資産		
	イ 土地	2,094,889,013	
	ロ 建物	669,506,000	
	減価償却累計額	△ 400,141,608	269,364,392
	ハ 構築物	18,248,945,386	
	減価償却累計額	△ 9,417,676,984	8,831,268,402
	ニ 機械及び装置	2,534,519,845	
	減価償却累計額	△ 1,940,981,882	593,537,963
	ホ 車両運搬具	22,840,432	
	減価償却累計額	△ 21,028,248	1,812,184
	ヘ 工具器具備品	115,138,800	
	減価償却累計額	△ 105,266,002	9,872,798
	ト リース資産	61,760,000	
	減価償却累計額	△ 8,585,600	53,174,400
	チ 建設仮勘定	366,197,296	
	有形固定資産合計		12,220,116,448
	(2) 無形固定資産		
	イ 施設利用権	7,291,132	
	無形固定資産合計		7,291,132
	固定資産合計		12,227,407,580
2	流動資産		
	(1) 現金預金		2,305,447,486
	(2) 未収金	247,094,491	
	貸倒引当金	△ 27,559,975	219,534,516
	(3) 貯蔵品		28,976,483
	流動資産合計		2,553,958,485
	資産合計		14,781,366,065

(単位 : 円)

負債の部

3 固定負債

(1) 建設改良費の財源に充てる		4,464,615,533	
ための企業債			
(2) リース債務		44,997,766	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	146,610,299		
ロ 修繕引当金	39,186,409		
引当金合計		185,796,708	
固定負債合計			4,695,410,007

4 流動負債

(1) 建設改良費の財源に充てる			
ための企業債		294,073,519	
(2) リース債務		13,422,976	
(3) 未払金		433,687,306	
(4) 前受金		43,845,595	
(5) 賞与引当金		15,080,602	
(6) その他流動負債		108,235,165	
流動負債合計			908,345,163

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 受贈財産評価額	792,041,880		
収益化累計額	△ 187,727,884	604,313,996	
ロ 加入金	2,778,501,812		
収益化累計額	△ 1,743,024,992	1,035,476,820	
ハ 分担金	4,441,613,490		
収益化累計額	△ 3,224,510,348	1,217,103,142	
ニ 国庫補助金	215,652,835		
収益化累計額	△ 159,646,299	56,006,536	
ホ 府補助金	28,051,791		
収益化累計額	△ 19,739,051	8,312,740	
ヘ 負担金	124,033,794		
収益化累計額	△ 39,081,913	84,951,881	
繰延収益合計			3,006,165,115
負債合計			8,609,920,285

資 本 の 部

(単 位 : 円)

6 資 本 金			
(1) 自己資本金		775,896,007	
資本金合計			775,896,007
7 剰 余 金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	25,029,870		
ロ 国庫補助金	17,882,945		
ハ 府補助金	367,594		
資本剰余金合計		43,280,409	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	5,352,269,364		
利益剰余金合計		5,352,269,364	
剰余金合計			5,395,549,773
資本合計			6,171,445,780
負債資本合計			14,781,366,065

(注) 退職給付引当金取崩し額	7,755,513 円
修繕引当金取崩し額	0 円
賞与引当金取崩し額	16,621,120 円
貸倒引当金取崩し額	941,236 円

令和3年度長岡京市水道事業会計キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益 (△は純損失)	29,884,213
	減価償却費	451,110,833
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 2,005,331
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,540,518
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	983,348
	長期前受金戻入	△ 169,627,195
	受取利息および受取配当金	△ 479,664
	支払利息	64,602,731
	固定資産除却損	20,882,172
	未収金の増減額 (△は増加)	1,318,588
	未払金の増減額 (△は減少)	△ 45,321,052
	たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 1,872,210
	その他流動負債の増減額 (△は減少)	14,653,014
	小 計	362,588,929
	利息および配当金の受取額	479,664
	利息の支払額	△ 64,602,731
	業務活動によるキャッシュ・フロー	298,465,862
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 588,217,908
	加入金・分担金等による収入	116,452,058
	一時貸付による支出	△ 265,000,000
	一時貸付の返済による収入	265,000,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 471,765,850
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費の財源に充当する企業債の収入	499,800,000
	建設改良費の財源に充当する企業債の償還による支出	△ 283,205,843
	ファイナンス・リース債務の支払による支出	△ 10,885,641
	財務活動によるキャッシュ・フロー	205,708,516
	資金増加(減少)額	32,408,528
	資金期首残高	2,273,038,958
	資金期末残高	2,305,447,486

令和3年度の財務諸表に関する注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・量水器 先入先出法による原価法
- ・その他貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

量水器と車両運搬具を除く資産 定額法

量水器 取替法

車両運搬具 定率法

・主な耐用年数

建物 15～75年

構築物 10～60年

機械及び装置 5～15年

(2) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(3) 無形固定資産 定額法

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当（それに伴う法定福利費を含む。）の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II キャッシュ・フロー計算書等関連

重要な非資金取引

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産の額は 54,240,000 円、負債の額は 59,664,000 円である。

III セグメント情報

単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略する。

IV その他の注記

1 新会計基準移行に係る経過措置

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩す。

2 退職給付引当金の目的使用による取崩し

当年度において退職手当として 7,755,513 円を支給することとなったため、退職給付引当金 7,755,513 円を取り崩した。

3 賞与引当金の目的使用による取崩し

当年度において期末手当及び勤勉手当（それに伴う法定福利費を含む。）として 16,621,120 円を支給するため、賞与引当金を 16,621,120 円取り崩した。

4 貸倒引当金の目的使用による取崩し

当年度において不納欠損処理を行うため、貸倒引当金 941,236 円を取り崩した。

収 益 費 用 明 細 書

収 益

款	項	目	節
1 事業収益	1 営業収益	1 給水収益	01 水道料金
			02 手数料
		2 受託工事収益	01 受託給水工事収益
			03 手数料
			04 雑収益
		3 その他営業収益	02 手数料
			03 負担金
			04 雑収益
			05 雑収益
	06 雑収益		
	2 営業外収益	1 受取利息	01 預金利息
			02 貸付金利息
			03 雑収益
		2 他会計補助金	01 一般会計補助金
		3 補助金	01 補助金
		4 長期前受金戻入	01 受贈財産評価額
			02 加入金
			03 分担金
			05 補助金
			06 他会計負担金
		5 雑収益	09 雑収益
3 特別利益		4 その他特別利益	01 その他特別利益
			02 その他特別利益